

「アジア共同体を考える」

アジア全体の政治経済を理解する総合的な講義として例年好評の「アジア共同体を考える」。今日のアジアが直面する問題を様々な角度から検討します。講義は、学会や実務の世界で活躍する学外の講師と本学の教員によるリレー形式で行います。

(*世界教養プログラム／総合科目として全学生が履修可能)

12/3 (月)

丹羽泉 (本学大学院総合国際学研究院教授)
「朝鮮半島情勢を考える」

12/10(月)

松長昭 (現代イスラムセンター理事)
「中央アジア共同体が出来る可能性？
— 一带一路、中央アジア域内の現状」

12/17(月)

大庭三枝 (東京理科大学教授)
「『インド太平洋』と日米中 ASEAN」

1/7(月)

山本吉宣 (新潟県立大学政策研究センター教授、
東京大学名誉教授)
「東アジア共同体の新しい役割— 激変する
国際環境に抗して」

1/21(月)

大西康雄 (アジア経済研究所新領域研究
センター上席主任調査研究員)
「一带一路：中国の新対外開放戦略」

* 敬称略・題目変更の可能性あり *

秋学期
月曜 2 限
(10:10-11:40)

227 教室

一般公開

(事前申込不要・参加費無料)